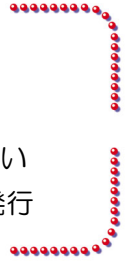




園 だ よ り 6 月 号

Y M C A 保育園ねがい
2022 年 6 月 1 日発行



「この花のように」

6 月の讃美歌は「このはなのように」 幼児さんびか 17 番です。

「この 花のように 人々を愛せる 心をください 小さな わたしにも」

5 月の陽ざしや雨を浴びながらすくすく育っている子どもたちです。

風や光の中で土に触れ、雲を見上げ、雨音を聞きながらしずくを触り、五感のシャワーを身体中で感じています。そして、保育園では一人ですごす時間とともに、たくさんの友達といっしょに過ごしています。自分より小さい人、同じくらいの人、少し大きい人、大人！

楽しい時にはいっしょに笑い、泣いている人といっしょに悲しくなります。楽しかった「おんなじ！」が、うらやましい！くやしい！の怒りのスイッチになることも・・・！

はじめてできた自信も、うまくいなくて落ち込んでも、気持ちが揺さぶられた時に誰かがそばにいてくれて、心が広がっていきますね。（大人も同じです。）

毎日、目に見えて成長している子どもたちの命の力強さ、美しさに心を打たれます。そしてアジサイの季節、梅雨がやって来ます。

6 月の礼拝は「ノアの箱舟」です。大雨が 40 日間降り続き洪水が起きた時、神様に従ったノアという人だけが生き残ったお話です。ノアは神様の言葉を信じて大きな箱舟を造ります。あらゆる生き物が水に沈んだ時、ノアと家族はつがいの動物や生き物とともに箱舟に避難し、生き延びることができました。洪水の後、神様は「これからは、決して人類を滅ぼさない。虹はその約束のしるし。」と空にかかった虹を示して言われたと創世記に書かれています。

未来のことを考えると不安がつのります。1 月後、1 年後の予測が立ちません。でも、今の瞬間に私たち一人ひとりには命を与えられ、生きる力を育んで生き続けています。世界では多くの命が取りさられている今、生きていることに心から感謝したいと思います。

希望の虹を信じて、未来を拓くために今日の小さな一歩を大切に励んでいきたいと願います。

（園長 今井 世都）

～ ご家庭との関係作りについて ～

子どもたちは毎日、保育園で新しい経験を重ねているので、保育園での様子を、ご家庭のみなさまに丁寧に伝えていくことを大切にしております。ただ、クラスでお迎えの時間が重なった時、みなさまをお待たせしてしまうことがあり、申し訳なく思っております。お子さまも待ちきれない様子が見られます。

そこで、今後は引き渡しの時間を、お一人おおむね 3 分とし、それ以上時間が必要な時には、個人面談をこれまで通り設定して、ゆっくりお話しをしたいと考えています。

コロナ禍で、保護者のみなさまと園の様子を共有すること機会が難しくなっていますが、行事や懇談会、「ほっとするコーヒーやさん」についても安全環境を確認しながら計画していきたいと願っております。

● 6月の行事予定 ●

- 14日(火) 園庭開放
ほっとするコーヒーやさん【中止】
- 15日(水) 身体測定(全園児)
- 16日(木) 内科健診(0歳児)
- 17日(金) キャンプ説明会
- 23日(木) 礼拝
- 24日(木) 消火避難訓練
- 28日(火) 誕生会(幼児)

山中湖キャンプ説明会

先月お知らせいたしました5歳児の山中湖キャンプ(7/15~16)の説明会を下記の日時で行います。

お忙しいことと存じますが、ご予定くださいますよう、お願いいたします。
(後日、改めて、お手紙をだします。)

- ・日程：6月17日(金)
- ・時間：17:00~18:00頃
- ・場所：みんなのへや



ガーデニングのその後...

5/7(土)の“親子でガーデニング”で植えたひまわりの苗は、葉の数を増やし、順調に成長しています。これからの梅雨の季節、雨、風に負けず、夏の日差しを浴びて、ぐんぐん成長し、花を咲かせる日を楽しみにしたいと思います。

また、キバナコスモスの種も次々と小さな芽が顔を出しています。引き続き、子ども達と一緒に水やりをしたり、自然に触れる機会を大切にしていきます。



● 6月のクラス目標 ●

- 0歳)・一人ひとりが保育者の援助を通して安心感や心地良さを感じ、安定した生活リズムで過ごす。
・保育者に見守ってもらいながら腹ばい、ハイハイ、歩行などで身体を動かし、探索して遊ぶ。
- 1歳)・砂、風、虫などの身近な自然に見たり、触れたりして、保育者と一緒に楽しむ。
・自分が今感じている気持ちを保育者に受け止めてもらう喜びを感じながら過ごす。
- 2歳)・紙芝居や絵本などから、自分の興味に合ったお話を保育者と一緒に見たり、聴いたりして楽しく過ごす。
・手遊びや体操など、歌や音楽を通して身体を動かして遊び、表現を楽しむ。



- 3歳)・友だちと過ごす中で笑ったり、怒ったりして、あふれ出る気持ちを保育者に受け止めてもらいながら、友だちと関わろうとする。
・保育者や友だちと一緒に水やりなどの世話を通して、身近な夏野菜に親しみを持って見たり触れたりする。
- 4歳)・雨が続く日や暑い夏の日の生活の仕方を知り、健康に過ごす。
・友だちとの関わり、水、砂、泥に触れて一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 5歳)・身の回りを清潔にしようとする気持ちをもって、ロッカーを整えたり、使ったものを片付けることを意欲的に続ける。
・友だちの描いた絵や、作った物のイメージを共有しながら興味をもって一緒に遊ぶ。